

(仮称)くすの木園跡地公園 公園整備事業 公園づくりワークショップニュース

第1号



四條畷市では、南小学校前のくすの木園跡地に新たな都市公園の整備を予定しています。住民の皆さまに親しまれる公園となるよう、計画段階から皆さまと一緒に公園について考えるワークショップを開催しています。全3回のワークショップの様子はこのワークショップニュースを通じて市民の皆さまに発信していきます。第1回は計画地の周辺にお住まいの方を中心に総勢31名に参加いただきました。2ページで主な意見を紹介しています。※公園整備事業の概要については3ページをご確認ください。

趣旨説明



第1回 開催概要

「新しい公園の使い方を話し合おう！」

日時：令和4年5月29日（日）10：00～12：00

場所：四條畷南小学校多目的室

参加者：計31名

グループワーク

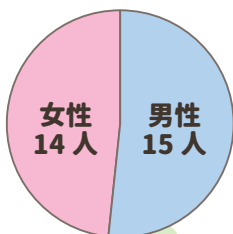


グループワークの発表

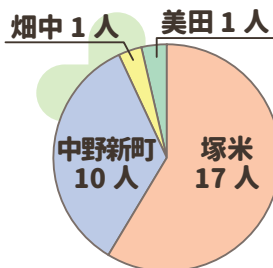


第1回ワークショップ 参加者内訳

男女比



地区別割合



東修平市長 開会の挨拶

本日はお忙しいなか、大勢の方にお集まりいただき、誠にありがとうございます。市の施設も老朽化が進んでおり、公共施設の再編に取組んでいく時期にきています。本公園の整備は、その第一歩となります。今回の公園づくりが、市民のみなさんとともに作りあげる公共施設再編の今後のモデルになっていくことを期待しています。



ワークショップの主な意見を紹介します！

第1回の意見交換のテーマ

- ① ②

各班で多くあがった意見

各班で多くあげられていた意見をまとめました

周辺の環境への配慮

- ・隣接する住宅の住環境に配慮し、公園との間に緩衝帯を設ける。

使い方・遊び方

- ・子どもがのびのびと遊べる場所になってほしい。
- ・高齢者の散歩やくつろげる場所になってほしい。
- ・校庭をボール遊びに利用するなど、学校と連携した使い方を考えたい。

憩い

- ・休憩やおしゃべりができる憩いの場
- ・ベンチをできるだけ多く。・日陰になる施設
- ・こどもの見守りスペース。

散策・運動

- ・公園の外周に散歩やランニングに使える園路

こどもの遊び

- ・幼児の安全な遊び場
- ・ブランコ、シーソー、砂場等の遊具
- ・砂場は管理の問題が難しい。

花・みどり

- ・住宅が近いので落ち葉や虫が出にくい工夫を。
- ・花壇や季節感のあるサクラなどの樹木。

安全

- ・安全に利用できるよう南北に出入口を設ける。

施設

- ・管理の問題があるが、トイレが欲しい。

まとめ

いただいた意見から、各班に共通する公園のイメージと、今後の検討課題をまとめました。残り2回のワークショップでさらに検討を深めていきます。

○各班に共通する公園のイメージ

多世代が利用できる公園

明るく安全に利用できる公園

親しみが持て自慢できる公園

○今後の検討課題

周辺の環境への配慮

- ・緩衝帯や利用ルール等の検討

公園の使い方のルール・マナー

- ・ボール遊びの種類や時間帯の検討
- ・小学校を含む地域全体で、こどもの遊び場を考える
- ・使い方を考える仕組みづくり

安全性の確保

- ・見通しの良い安全な空間構成
- ・幼児の遊びやボール遊びの場所を分ける

公園の維持管理

- ・管理のしやすい施設の検討

各班の特徴的な意見を紹介します！

A班

新しい公園の使い方を話し合おう！



親子も高齢者ものんびりくつろげる、ちょっと立ち寄れる公園

①どんな公園になったら良い？

- ・周辺環境と調和した公園。シビックエリア（市役所やサンアリーナ、JRの駅を含めた約1kmの範囲）全体から公園の在り方を考える。
- ・ちょっと立ち寄れるような公園
- ・高齢者がくつろげる公園
- ・周辺から安全にアクセスできる公園
- ・家族でのんびり過ごせる公園

②どんな使い方をしたい？

- ・家族でのんびり過ごしたい。芝生でピクニックができると良い。
- ・花や緑などで高齢者もくつろげるように。
- ・住宅との緩衝帯が必要。アートを施した壁等でも良いと思う。
- ・ボール遊びができる場所は地域全体で考えると良いのでは。
- ・管理が大変な建物や防災倉庫などはいらない。トイレやゴミ箱も不要。

C班

新しい公園の使い方を話し合おう！



明るくて安心、多世代が一緒に過ごせる憩いの場

①どんな公園になったら良い？

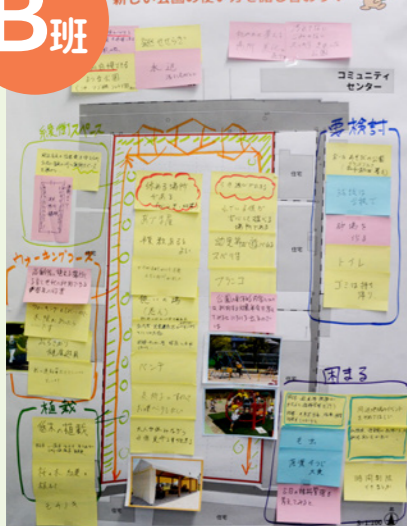
- ・明るく見通しの良い、安心して過ごせる公園
- ・色々な年代が同時に安全に過ごせる憩いの場
- ・近隣に配慮した公園
- ・「サンタ公園」のような公園の愛称（新しい公園にもサンタを設置する）

②どんな使い方をしたい？

- ・園路に1周〇mのような標識があると良い。
- ・朝の体操がしたい。
- ・動く遊具や砂場が近くにないのでできると良い。
- ・ボール遊びができる高いフェンスがあっても良いのでは？
- ・複数の出入口や横断歩道、防犯カメラで安全な公園に。
- ・自転車置き場を設け、公園内に自転車を持ち込まないようにしたい。

B班

新しい公園の使い方を話し合おう！



きれいで特色のある、自慢できるみんなの公園

①どんな公園になったら良い？

- ・特色のある自慢ができるみんなの公園
- ・ゴミのないスッキリきれいな公園
- ・高齢者が憩える場所、憩いの場
- ・和やかに集える場所
- ・小さい子どもが安心して遊べる場所

②どんな使い方をしたい？

- ・ベンチ、四阿、健康遊具等と組み合わせたウォーキングコース。
- ・池やせせらぎ等水辺。
- ・高木より低木の植栽が良い。
- ・藤棚や菖蒲園等の特徴的な花や、サクラ、紅葉など季節感のある樹木。
- ・イベント、球技は常時できるのではなく利用の制限ができないか。
- ・維持管理をきちんとしてほしい。

D班

新しい公園の使い方を話し合おう！



のびのび遊べて、おりあいをつけながらみんなで使う公園

①どんな公園になったら良い？

- ・友だちができる、仲良く遊べる。
- ・待ち合わせできる名前のある公園。
- ・周辺に住んでいる人も公園を使う人もおりあいをつけてお互いが気持ちよく使える公園。地域でルールを考える。
- ・子どもたちがのびのび遊べて大人は見守りながら交流できる公園。

②どんな使い方をしたい？

- ・年齢別の遊具がほしい。
- ・周遊園路で散策したい。
- ・屋根のある休憩所の近くに芝生や桜があると良い。
- ・ボール遊びの場所はフェンスやネットで囲むと良いのでは。
- ・ボール遊びの種類や時間を決めて鍵を閉めること等も検討しては？

ワークショップ全3回の流れ

第1回 5/29(日)

新しい公園の使い方を話し合おう！

次回

第2回 6/19(日)

現地で実際に遊んでみて
利用と空間のイメージを考えよう！

時間：10:00～12:00

場所：南小学校多目的室

実際に計画地に行き、空間の広がりや周辺環境を確認し、第1回で意見のあがった使い方をイメージしながら広場や施設の大きさ・配置・空間イメージを具体化していく予定です。

第3回 7/17(日)

プランのまとめとこれからを考えよう！

※参加者の募集は終了しております。

「くすの木園跡地公園整備事業」の概要

計画地は四條畷南小学校の南側に位置する、敷地面積約2100㎡のくすの木園の跡地です。令和2年に策定された「四條畷市個別施設計画【公共施設】」によって公園整備計画地として決定しました。周辺には公共施設が集まり、駅から市役所への経路の途中に位置するため多くの人々が利用するエリアです。ワークショップで地域住民の皆さまの意見を取り入れながら、令和6年4月の開園を目指し、計画を進めています。



事業スケジュール (予定)

令和4年度

ワークショップ
基本計画

詳細設計

令和5年度

工事

令和6年4月

公園
開園予定



お問い合わせ先

四條畷市 都市整備部 建設整備課

電話：072-877-2121 (内線 736、740)

F A X：072-863-2026